

よしみ

議会だより



令和元年
5月臨時議会
6月定例議会

No.155

- 議会人事 P2~3、16
- 議案審議結果 P4~8
- 一般質問に10名登壇 P9~14

はじめてのロープワーク体験

議長、副議長および監査委員決まる



議長 宮崎 雄一



副議長 岩崎 勤



監査委員 杉田 しのぶ

》議長就任あいさつ

町民の皆様には、常日頃吉見町議会に対しましてご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

令和元年5月15日(水)に開催されました臨時議会におきまして吉見町議会議長に就任いたしました宮崎雄一でございます。

身に余る光栄であり、またその重責を痛感しているところであります。

町の行財政運営は二代表制のもとで行われております。議会には議決権と監視機能が与えられ、公正・公平にしかも効率的に運営されているかをチェックする機関であります。町が発展しなければ、そこに住む住民の幸は得られません。住民福祉の向上に全力で取り組んでまいります。

今後におきましても、議会三役である岩崎勤副議長、議会選出の杉田しのぶ監査委員と共に議会の先頭に立ち、14人の議員が一丸となって更なる町の発展のため、鋭意努めてまいりますので町民皆様のご支援、ご指導をお願い申し上げ就任のあいさつと致します。



議会運営委員会

(◎ 委員長 ○ 副委員長)

議会の運営に関する事、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事、議長の諮問に関する事項について調査を行うこと、議案、請願等の審査をします。



岩崎勤 安孫子和子 尾崎豊

◎内野正美 ○神田隆

新しい議会体制が決まる



5月臨時議会は5月15日の1日限りの会期で行われ、専決処分の2議案、税条例の一部改正の1議案、監査委員の選任が承認、同意されました。

6月定例議会は、6月18日から20日までの3日間の会期で行われ、令和元年度一般会計および特別会計の補正予算、条例の一部改正など13議案が可決、同意されました。

総務建設常任委員会

(◎ 委員長 ○ 副委員長)

総務、政策財政、税務会計、まち整備、農政環境および水生活に関することを担当し、議案、請願等を審査します。



秋山真美 小林周三 土田健壽
内野正美 ◎岩崎勤 ○神田隆 宮崎雄一

教育福祉常任委員会

(◎ 委員長 ○ 副委員長)

教育、福祉町民、健康推進および子育て支援に関することを担当し、議案、請願等の審査をします。



齊藤嘉宏 安孫子和子 戸谷照喜
小宮榮 ◎尾崎豊 ○荻野勇 杉田しのぶ

主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

議案 **33**

国民健康保険税の基礎課税額の引き上げ(58万円→61万円)と軽減対象拡大

賛成多数

主な質疑

問

①課税限度額の引き上げにより、影響を受ける世帯数、割合と影響額。
②軽減判定所得の算定が引き上げとなる世帯数、割合と影響額は。

答

平成31年2月末現在で、①は28世帯、0.93%、78万8883円。②は新たに5割軽減と2割軽減になる対象はそれぞれ9世帯で合計18世帯。5割、2割軽減とも0.3%で合計0.6%。5割軽減は39万2千円、2割軽減が12万7430円で合計では51万9430円。

議員

提出者

■参考

※平成31年2月末現在の資格および平成30年度所得額を基準として試算
国保税被保険者総世帯数2995世帯

■限度額改定影響(課税限度額引き上げ)

医療分	改定前(総世帯比)	改定後	増減
限度額超過世帯数	28世帯(0.93%)	22世帯	-6世帯
限度額超過額	8,815,489円	8,026,606円	-788,883円

■軽減対象改定影響(軽減判定所得の算定引き上げ)

	改定前	改定後	増減(総世帯比)
軽減世帯数	804世帯	822世帯	18世帯(0.60%)
軽減額	19,967,497円	20,486,927円	519,430円
5割軽減世帯数	421世帯	430世帯	9世帯(0.30%)
軽減額	14,417,941円	14,809,941円	392,000円
2割軽減世帯数	383世帯	392世帯	9世帯(0.30%)
軽減額	5,549,556円	5,676,986円	127,430円

問

国はどのような理由で法改正を行ったのか。

答

国民健康保険の被保険者間の保険税負担の公平性の確保、中低所得者層の保険税負担の軽減を図るため。

議員

提出者

国保税の軽減にかかる町の負担割合は。

保険税軽減に伴う法定繰入は「保険税軽減分」と「保険者支援分」の2種類。どちらも町の負担は1/4。

限度額改定の近隣の状況は。

比企管内では東松山市、鳩山町以外の6町村で行っている。

滞納者の人数は。

平成30年4月1日現在、579名。

579名の滞納者に対する町の対応は。

文書・訪問による納税勧奨、来庁や電話相談があった場合は納税計画の支援を行う。担当部署間連携して行う場合もある。

県との共同運営の問題点は。

現状、賦課方式が市町村で統一されていない。今後は、統一される予定。

議員

提出者

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

課税限度額は5年間の間に15万円引き上げられており、軽減対象拡大に要する費用の約13万円は国保財政の中で対応可能。高すぎる国保税の引き上げはこれ以上行うべきではない。

議案審議結果

■5月15日 臨時議会

町長提出議案

議案番号	件名	参照	結果	齊藤	土田	戸谷	秋山	尾崎	神田	荻野	岩崎	安孫子	杉田	小林	内野	小宮	宮崎	
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて(吉見町税条例等の一部を改正する条例)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第33号	専決処分の承認を求めることについて(吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	P4.5	可決	×	●	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	議長
議案第34号	吉見町税条例の一部を改正する条例	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

議員提出議案(追加)

発議第1号	特別委員会の設置について(議会だより編集特別委員会)	P16	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
-------	----------------------------	-----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

町長提出議案(追加)

議案第35号	監査委員の選任同意について	P2	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
--------	---------------	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

議案 37

消費税率・地方消費税率の引き上げ(8%→10%)に伴う
関係条例の整理

賛成
多数

主な質疑

問

水道料金に係る消費税10%の適用は、例えば9月5日~11月5日の場合は何%か。

答

この場合、9月分と10月分は8%。

議員

提出者

反対討論

日本共産党 齊藤嘉宏議員

公共料金である水道料金の増税は一層の生活破壊になる。軽減税率としてミネラルウォーターが8%で、毎日使う水道水が10%と矛盾だらけの消費増税に反対する。

公明党 秋山真美議員

賛成討論

国の法律に定められ、今のところ10月1日に予定されている消費税率・地方消費税率の引き上げに伴う条例改正で、反対する余地はない。

反対討論

戸谷照喜議員

さまざまな生活が悪化する中で、消費税が値上げされると生活や営業が破壊される。

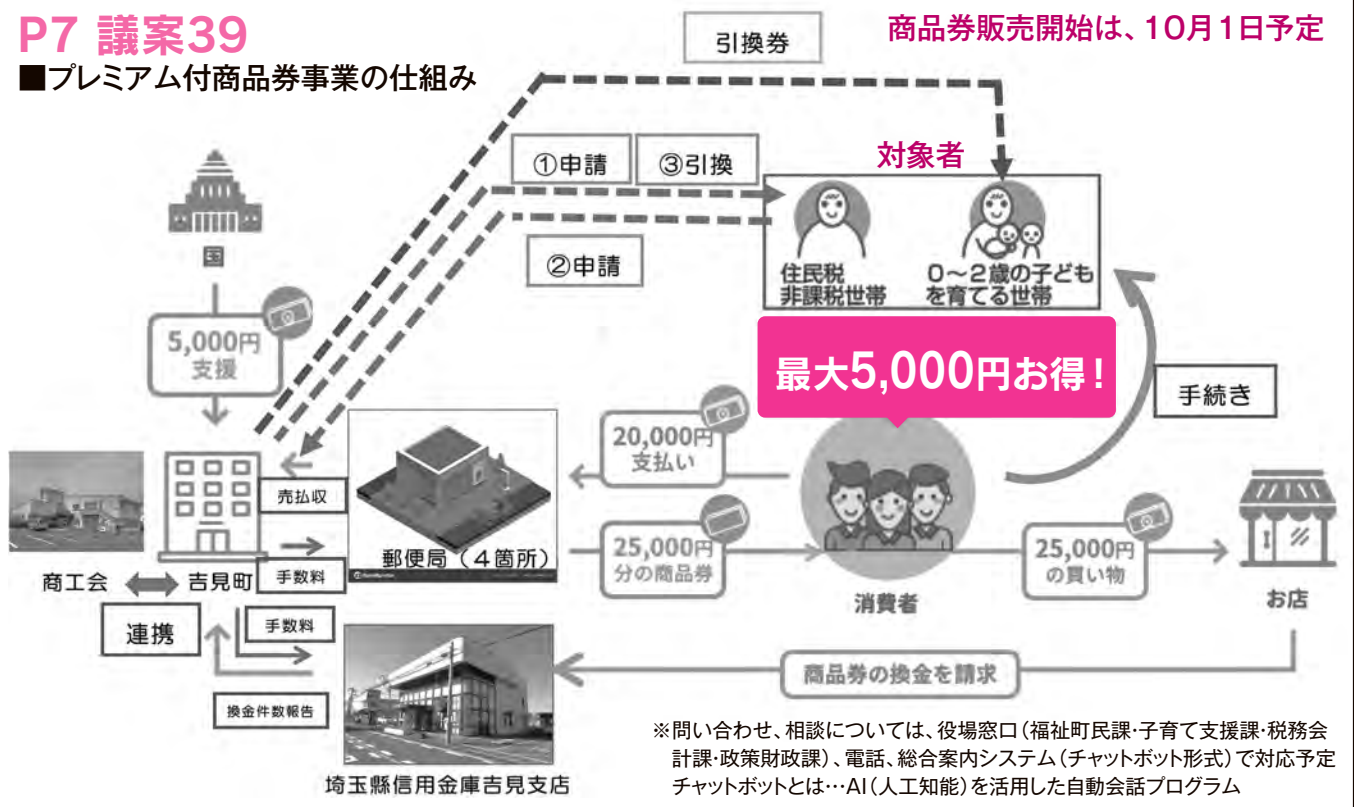
正成会 小宮榮議員

賛成討論

消費税は消費する人にかかるもので平等なもの。ヨーロッパに比べれば10%は低い税率で、もっと上げてよいと考える。

P7 議案39

■プレミアム付商品券事業の仕組み



議案 39

令和元年度一般会計補正、1億662万7千円を追加し、予算総額71億662万7千円に

賛成多数

—主な歳入—

(1万円未満切り捨て)

- 介護保険低所得者保険料軽減負担金(国・県) 552万円
- プレミアム付商品券事業費補助金 3156万円
- プレミアム付商品券売払収入 6600万円
- 緊急風しん抗体検査等事業費補助金 230万円
- 県重点政策運動事業補助金(さくら堤トイレ・駐車場整備) 840万円
- 財政調整基金繰入金 △754万円

—主な歳出—

(1万円未満切り捨て)

- 町村情報システム共同化業務委託料(幼児教育無償化) 691万円
- プレミアム付商品券事業費 9756万円
- 介護保険特別会計繰出金(低所得者対策) 737万円
- 風しん抗体検査等委託料 397万円
- 修繕費(東一小雨漏り修繕) 128万円
- 公用車購入費(1台) 100万円
- 農業集落排水事業特別会計繰出金 △150万円

主な質疑

問

さくら堤のトイレの規模および男女の個室の数は。

答

24㎡で、個室の数などは、これからの設計になる。

プレミアム付商品券対象者のうち、低所得者(3000人の見込み)は購入希望申請が必要だが、受付期間は。

8月1日から11月30日まで。

商品券交換は2月末まで、申請締切が11月30日では早くないか。申請が遅れた場合の救済措置の考えは。

救済できるよう、考える。

発行までの町のスケジュールは。

6月下旬からシステム改修、7月8月は申請書の送付、受付、審査、購入引換券作成、店舗依頼など行い、9月下旬購入引換券発送開始予定。

議員

提出者

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

増税対策を先行して行い、増税やむなしという既成事実をつくる。1回限りの期限付きの対策を増税実施前に行う必要はない。地方自治の立場で反対。

公明党 秋山真美議員

賛成討論

低所得者、子育て世帯の消費に与える影響緩和と地域消費を喚起し、下支えする目的のプレミアム付商品券事業実施の準備期間を考えると6月に補正が必要。

皆さまからの請願を審査

不採択

請願第1号

国に対し消費税増税中止を求める
意見書の提出を求める請願

賛成少数

請願者

埼玉土建一般労働組合東松山支部 支部長 中山 隆

紹介議員

杉田しのぶ

趣旨

暮らしや地域経済は大変深刻な状況。年金カット、医療・介護の社会保障負担増、実質賃金低下の三重苦。増税と同時に実施予定の軽減税率は複雑。2023年導入のインボイス制度は、中小業者にとって大きな事務負担となる上、重大な問題がある。

消費税増税ではなく、税金の集め方、使い方を見直し、大企業や富裕層を優遇する不公平税制をただし、軍事費や不要不急の大型公共工事の歳出を減らし、暮らしや社会保障、地域経済振興に優先して税金を使い、内需主導で家計をあたためる政策をとるべき。住民の暮らし、地域経済、地方自治体に深刻な打撃を与える10月の消費税増税を中止することを強く求める。

問

軍事費を減らしたら、どんどん攻めてこられる。抑止効果として必要だ。また、土砂崩れや河川の改修などの公共工事、必要のない公共工事は1つもないと考えるが。

答

日本の軍事費は世界196カ国中、第8位。消防関係予算が1兆8千億円に対し、防衛予算は5兆1千億円と突出しており、見直す必要がある。また公共工事は都市再開発や高速道路などの大規模開発ではなく、生活道路や災害に強い町づくりなど住民の暮らしに役立つ公共工事を進めることで地域の中小業者の仕事確保と地域経済への波及効果も期待できるものであり、大型公共工事から生活密着型の公共工事に見直すということである。

教育・子育てへの手厚い支援や逆進性を緩和する軽減税率の導入、プレミアム付商品券事業など増税に伴う様々な対策を行うことから、消費税増税中止に反対。

反対討論

公明党 秋山真美議員

賛成討論

日本共産党 齊藤嘉宏議員

消費税増税は、低所得者ほど負担が重い逆進性の税制。10%への引き上げでは消費が落ち込む。消費者に負担増を押し付ける消費税増税を中止に賛成。

議 案 審 議 結 果

6月 定例議会
町長提出議案

議案番号	件 名	参照	結果	齊藤	土田	戸谷	秋山	尾崎	神田	荻野	岩崎	安孫子	杉田	小林	内野	小宮	宮崎	
議案第36号	吉見町介護保険条例の一部を改正する条例	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第37号	消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整理に関する条例	P6	可決	×	●	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	議長
議案第38号	請負契約の締結について	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第39号	令和元年度吉見町一般会計補正予算(第1号)	P7	可決	×	●	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	議長
議案第40号	令和元年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第41号	令和元年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第1号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第42号	令和元年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第43号	令和元年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第44号	令和元年度吉見町公設浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第45号	令和元年度吉見町水道事業会計補正予算(第1号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第46号	吉見町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	P14	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第47号	人権擁護委員の候補者の推薦について	P14	適任	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

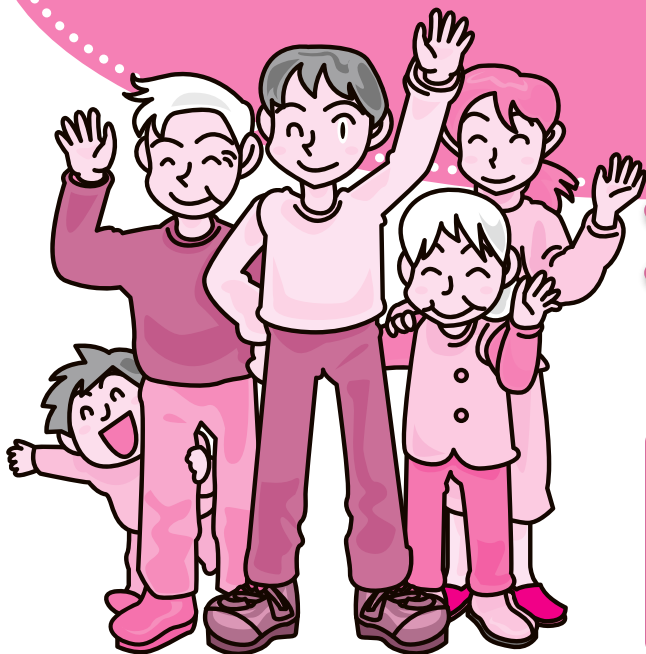
議員提出議案

請願第1号	国に対し消費税増税中止を求める意見書の提出を求める請願	P8	不採択	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	議長
-------	-----------------------------	----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

町長提出議案(追加)

議案第48号	令和元年度吉見町一般会計補正予算(第2号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
--------	-----------------------	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



国保税の 軽減・減免を

▶▶ 日本共産党 齊藤 嘉宏 議員

問1 国保税の高校卒業までの子供の均等割額は、国保税積立基金3億9882万9千円の1.8%、718万円を充当すれば減免できる。町長の施政方針の中で「子育て世帯の支援については、子育ての不安や負担を軽減する」と言っている。国保税の軽減が本当の意味で子育て支援になるので実施を。

答 子どもが多い世帯は負担増になるが、子どもに係る均等割の軽減制度の導入は、国等で議論される内容である。今後の動向を注視する。

問2 文覚川の大和田付近から大串台山排水機場手前までの水路の改修および町道側フェンスの改修を。

答 文覚川の現状について、特に問題等ないと認識。切通から機場までのフェンスは、次年度の改修予定。区域外の箇所については適用できる補助事業を調査研究し、検討を進める。

問 東野1丁目～3丁目の水路の改修と町道の水路側にガードレールの設置を。

答 現時点では、ご質問の水路は改修予定はない。

問3 東地区の幹線道路で谷口から古名信号までの旧県道、万光寺から東野3丁目交差点経由で今泉までの道路照明灯を行政として設置する考えは。

答 区長からの要望に基づき、町が必要などの判断を行い設置する。

問 中学生の通学路を確認して必要な個所には地権者・学校・区長等の要望により町は設置する考えは。

答 犯罪を未然に防ぐ観点からも計画的に、区長をはじめ関係機関と協議を進めながら対応していく。



文覚川の現状

町の重点課題を問う

正成会 小宮 榮 議員



問1 県道東松山鴻巣線、道の駅南側駐車場、道の駅東側商業施設、大和田地区工業団地のそれぞれの進捗状況は。

答 県道東松山鴻巣線は、土地買収12名、物件補償10名と契約を締結。道の駅南側駐車場は、平成30年度に用地測量を実施し、5月に農用地除外手続きが完了。道の駅東側商業施設は、土地利用について関係機関と協議中。大和田地区工業団地は、県と協議中。また、地権者予定者への戸別訪問およびアンケートを実施した。

問2 人口が減っているが、職員の人数は。

答 正規職員は、平成27年度170名、平成28年度171名、平成29年度173名、平成30年度176名、平成31年度177名。町職員定数条例及び職員採用方針に基づき、必要な人数を確保している。

問3 土木工事要望の評価と件数は。最終決断は誰がしたのか。採用となった地区と件数は。

答 まち整備課分は13行政区17件で、評価内訳は優先度Aが4件、Bが4件、Cが9件。農政環境課分は、13行政区15件で、内訳は、Aが5件、Bが4件、Cが6件。最終決断は政策会議で。採用地区と件数は、まち整備課分は、長谷、下細谷下、田甲、上銀谷、本沢の5行政区で、舗装修繕1件、水路整備1件、排水路整備1件、道路拡幅2件。農政環境課分は、上銀谷、久保田賀美の2行政区で、水路改修1件、水路整備1件。

その他の質問

- ・北地区パイプライン石綿管を使用しているが良いのか。
- ・広域農道の県道への格上げと堤防の拡幅の要望について。



大和田地区工業団地予定エリア

子育て世代の 経済的負担軽減を

公明党 安孫子 和子 議員



問1 乳児のおむつ等購入費の公費助成の考えは。

答 「第2期子ども子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査」を行っており、経済的負担軽減も含め、子育て支援策全体について検討する。

問 少子化が進んでいる。過去5年間の出生数は。

答 平成25年度93人、26年度98人、27年度77人、28年度85人、29年度71人。

問2 学習補助教材算数セットや鍵盤ハーモニカの学校設置の考えは。

答 来年度から新たな教科書が使用されるため購入の必要がある。鍵盤ハーモニカは、衛生上の観点から保護者購入としている。経済的負担軽減を念頭におき、教材選定を行うよう各学校に指導していく。

問3 暑さ対策として、小中学校の家庭科室や理科室等特別教室へエアコンを設置する考えは。

答 特別教室へのエアコン設置は、暑さ対策はもとより、学習環境の観点からも重要。学校からの要望を踏まえ、財源確保と合わせて検討する。

問 小中学校体育館のエアコン設置の考えは。

答 体育館は容積が大きく、エアコン設置を前提とした設計ではないので早期に設置するのは難しい。

問 スポットバズーカエアコンを設置している学校もある。調査研究する考えは。

答 検討する。

問4 高齢者や手助けの必要な方が生き方を整理し、自分らしく生きるために医療が必要になった時、介護が必要になった時等に自分の意思を書きとどめるノートを発行している自治体もある。町の考えは。

答 発行している自治体等の状況を調査研究する。



毎月結構かかる紙おむつ代

吉見町に活力、地域再生事業を問う

» 尾崎 豊 議員



問1 国指定史跡の整備計画、公有地化後の松山城跡の整備と百穴会社変更後の管理運営と整備計画は。

答 城跡本来の姿を生かした史跡の魅力を伝えていく場とする整備に取り組んでいく。百穴についても国・県の指導助言を受けながら、松山城跡との一体的整備に取り組んでいく。

問2 図書館の今後の活用と周辺部および農業構造改善センターの整備計画は。

答 生涯を通じた学習機会の提供や快適に生涯学習を行う事ができる拠点施設として図書館等複合施設を建設し、現在の図書館の機能を移転する。農業構造改善センターは今後検討する。

問3 今後の小中学校の児童生徒数の状況を踏まえた教育環境の整備が必要。児童生徒数の状況は。

答 町内全ての学校で、児童生徒数がピークであっ

た平成8年度と比較し、年々減少し、半分以下になっている。学校の教育環境を改善し、持続可能な望ましい学校教育の在り方について考えるため「吉見町立学校あり方研究協議会」を設置して、調査研究を進める。

問4 学童保育所の利用者と今後の整備は。

答 令和元年5月1日現在、町内の学童保育所を定期的に利用している児童は、両学童合わせて106人です。今後の整備は、施設が安全で安心して快適に利用できるよう、引き続き維持管理に努める。

問5 吉見町スポーツ協会への変更と今後の取り組みは。

答 これを機に、スポーツ協会の活動がより一層充実し、これまで以上に町のスポーツ推進を考えていく。



一体的整備を進める吉見百穴と松山城跡

物流センター建設の影響は

» 正成会 神田 隆 議員



問 下細谷地内の大規模流通センター建設に伴う工事車両の通行経路は。町、地域住民と建築主の工事協定は。

答 工事車両の通行経路は、北側の出入りは、県道小八林久保田下青鳥線から下細谷地内の町道4143号線、南側の出入りは主要地方道東松山鴻巣線から下細谷地内の町道4148号線を経て工事現場に入っている。町、地域住民と建築主の工事協定は、結んでいない。

問 建設地の隣接地は、第二種住居地域、工場地域だが、近隣住居、隣接地への影響は。

答 建設予定地は工業専用地域。隣接する西側は、第二種住居地域で日影規制をクリアする必要がある。建築確認申請は、審査済みとなっている。その他、電波障害も確認をしたが、物流センターの高さは31メー

トルを超えていて、総務省が作成している伝搬障害防止区域図によると、当該敷地は伝搬障害防止区域の対象区域外となっている。

問 最新自動物流センターの規模、年間出荷数および搬入搬出の予想台数と大型車等の運行経路は。

答 建築規模は、建築面積約15,000㎡、高さ約33m、年間予定出荷量は8100万ケースと聞いている。搬入搬出の予想台数は、現段階では算出されていないが、増加が見込まれる。運行経路は、現在と同様に工場西側町道から主要地方道東松山鴻巣線へ出た後、各地へ配送される予定。

その他の質問 ・防災行政無線運用について。



国内最大規模の最新自動物流センターの工事現場



太陽光発電所設置と その後の対応

正成会 土田 健壽 議員

問1 太陽光発電所の設置に伴い、地域住民は景観の破壊、豪雨時の流水、地震や暴風による施設の破壊飛散の恐れ等を危惧しているが、町の対応は。

答 「太陽光発電事業の適正実施に関するガイドライン」を策定し、計画の概要が明らかになった時点で隣接住民に対する説明会を実施し、初期段階から隣接住民と適切なコミュニケーションを図り、住民に十分配慮して事業を実施するよう指導する。

問 着工時および稼働開始後に不具合が発生した場合、町から設置業者へ連絡してくれるか。

答 ガイドラインに基づき、設置業者に対して隣接住民等に理解が得られるように指導していく。

問2 悠友館の日曜、祝日の開放は出来ないか。

答 悠友館は、60歳以上の方の介護予防を目的として設置された施設であり、現在、軽運動室等は設置目

的に沿って多くの方に利用されており、現時点では日曜、祝日の開放は考えていない。

問 悠友館の予約は、先着順で同一団体が毎月月初めに翌月まで予約されると、同時に他の団体は利用出来ない。予約方法の見直しは出来ないか。

答 軽運動室は半面ずつの利用も可能であり、譲り合ったの利用を提案するなどして、なるべく多くの方が利用できるように努める。

問3 ゴミ出し時、指定の分別を守らない人がいて残留ゴミが発生し、町職員の回収に頼っている。対策を町民と共に考えるチームは出来ないか。

答 ゴミ集積所は行政区で設置管理とされており、今後も町民の皆様と連携を図りながら、取り組む。



山肌一面に設置された太陽光パネル

動物愛護と ペット防災の推進を

公明党 秋山 真美 議員



問1 改正動物愛護管理法が6月12日成立した。家族の一員であり、人生のパートナーでもあるペットに対する飼い主の責任やモラルの向上など改めて考える契機としたい。動物愛護週間(9/20~26)に動物の愛護と管理に関する普及啓発のための行事の実施を。

答 町民に理解を深める機会として取り組んでいく。

問 町の防災訓練で、ペットのための防災情報の周知活動実施を。

答 専門的な知識等も必要、調査研究する。

問 ペット防災に詳しいペット危機管理士や彩の国動物愛護推進員もおり、県動物指導センターでもパネル貸し出しを行っている。活用の考えは。

答 講師のあっせんを行う団体もあり、検討する。

問2 公共施設での感染症予防として、吐しゃ物の処理に必要な機材の設置と処理方法の周知を。処理方

法が正しく行えないと、処理する方、居合わせた方、その後施設を利用する方への感染の恐れもある。

答 よしみけやき保育所、保健センター、悠友館、小中学校、町民会館、町民体育館には機材が設置されている。未設置の公共施設は処理者の安全確保、感染拡大の防止の観点から設置の検討をする。職員がいつでも・どこでも・だれでも、適切な手順で処理ができるよう対応する。

問3 踏み間違いなどの事故防止対策として、安全運転支援機能搭載車購入時に補助金交付の実施を。

答 国の高齢者事故防止の新制度等動向を注視する。

その他の質問

- ・子供たちがインターネットを安全に安心して利用するために。
- ・ひきこもり支援。



これでいいのか 投票率

正成会 小林 周三 議員



問1 今年の町議会議員選挙の反省点は。また投票率は、若年層に対する啓発は。

答 若年層の政治ばなれ、投票率の低下は全国的な問題となっている。吉見町も同様に年代別の投票率は、低い順から20代、30代、40代の順で、特に20代の投票率は全体の投票率と比べ20%以上低い。選挙は民主主義の根幹をなす大切な制度なので、様々な手段を用いて啓発活動を行うとともに、管理執行体制の向上にむけた取組を推進していく。また10代20代を対象とした投票立会人の募集に努めている。

問2 職員の定数管理は。

答 行政改革の推進等により平成15年度211名をピークに20年度184名、25年度173名と毎年減少し27年度には170名となったが、県からの派遣や再任用職員の任用など定数管理に努め、本年4月1日現在

は正規職員177名である。

問3 案内係に対する町民の意見は。

答 平成29年9月から庁舎正面玄関で、課長以下全職員で始めた。現在は、窓口案内を行った職員から、町民の意見を聴きとり、改善に努めている。案内に係る経費は年間約420万円。

問4 働き方改革の現状は。

答 本町は、毎月第2・第4水曜日はノー残業デーとして職員の定時退庁の働きかけを行っている。職場環境の改善に取り組み、職員が利用しやすい年次有給休暇の取組など職場環境の改善方法の検討を行っている。今後も、長時間労働の是正に向け、個々の職場状況に応じた業務改善や環境整備と職員の意識改革にも努めていく。



大切な一票をムダにしない

町長はなぜ 答えられないのか

戸谷 照喜 議員



問 新ゴミ処理施設の建設予定地8カ所を評価した経過と、予定地としている大串中山在に固執する理由を分かるように説明してほしい。

答 関係する裁判が継続中なので、答弁は差し控える。

問 平成24年11月26日に開かれた第1回関係市町村連絡会議での前町長の発言は即、不法行為(民法第90条)と職権濫用(刑法第193条)に抵触している。その認識は宮崎町長にはあるのか。

答 当日の会議では町長に建設場所を決定する職務上の権限がなかったことから、刑法第193条には当たらないということで弁護士から確認を得ている。

問 だから職権濫用といっているのだ。ここは裁判所ではなく吉見町議会だ。なぜ聞いたことに答えられないのか。これでは町長としての責任が問われる。しかも9市町村の中の中核ではないか。

答 関係する裁判が継続中であるので、答弁は控えない。発言することによって責任を問われると認識している。

問 いわゆる「要望書」なるものを行政側が受理したことも民法第90条に違反だ。また本件は地方自治法第2条に大きく関与しているが、その自覚もあるのかどうか。

答 「要望書」を受理することは法律行為ではないので、公序良俗には反しないとの弁護士の回答だ。

問 町長は住民との合意形成をあちこちで言っている。それが不可なら施設は建てないということか。

答 100%の合意形成はムリでも、住民を思えばそれは必要なことだと考えている。



建設予定地にある反対看板



太陽光発電施設の設置を規制する条例の制定を

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 町内の太陽光発電施設事業計画の認定件数は。

答 平成25年度から30年度までの合計で245件。

問 資源エネルギー庁が制定している「事業計画策定ガイドライン」で再生可能エネルギー事業を実施するにあたり順守すべき事項があるが、その内容は。

答 「条例を含む関係法令の規定を順守すること」等10項目の順守事項がある。

問 この順守事項に違反した場合の措置は。

答 認定基準に適合しないとみなされ、FIT法に定められた「指導・助言」「改善命令」及び「認定の取消し」等の措置が講じられる可能性がある。

問 設置を規制する法律や条例もないため、各自治体がガイドラインの策定を行い対応しているが、太陽光発電施設による住民トラブルは全国で多発している。ガイドラインを条例に格上げすれば、FIT法が適

合となる。町の条例を事業者が守らなければ国が事業認定を取消し、事業者は固定買取価格での契約が解消され、利益が得られなくなる。このたび策定したガイドラインをベースに早急に条例制度を。

答 太陽光発電施設の設置を規制することは、地権者に対して、財産権の侵害にあたる可能性もあるので、顧問弁護士にも相談し対応を検討したい。

問 学校前団地での太陽光発電施設の住民説明会では、大雨の際の雨水排水、土砂防止対策に対する事業者の対応が不十分であった。国に指導を求めよ。

答 法令等に違反していないため国の指導には該当しないが、町はガイドラインに基づき指導していく。

その他の質問 ・平和事業のさらなる推進。
・高齢ドライバー事故防止対策。 ・新ごみ処理施設の質問2項目。



太陽光パネルが設置される学校前団地の隣接地

人 事

固定資産評価審査委員会委員の選任同意

固定資産評価審査委員会
あらい ひさお
委員に新井久夫氏を
選任同意(新任)しました。



吉見町大字上砂408番地

人権擁護委員の候補者の推薦

人権擁護委員の候補者に
ふくだ ようこ
福田洋子氏を推薦
(新任)しました。



吉見町大字前河内306番地

町議会を傍聴してみませんか

吉見町議会 9月定例会

9月3日(火)から開催される予定です。

詳しいことは町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)



傍聴席は30で、自由席となっています。



イヤホンを貸し出しています(6台)。事前の申込みをお願いします。

一 部 事 務 組 合 報 告

一部事務組合とは、複数の地方公共団体などが行政サービスの一部を共同で行うことを目的に設置する組織。吉見町は4つの一部事務組合に参加しています。

比企広域市町村圏組合議会臨時会

消防、斎場、介護認定・障害支援区分審査会

≫ 安孫子 和子 議員

日 時 令和元年5月23日(木)午前10時から
場 所 東松山市議会議場
出席議員 宮崎雄一 安孫子和子

災害対応特殊化学消防ポンプ車配備

新たに東松山市の福田武彦議員が議長に、総務常任委員会の副委員長に滑川町の上野廣議員が、厚生常任委員会の委員長に東秩父村の田中秀雄議員が就任されました。

付議された主な議案

- 議案第15号 監査委員の選任について
(吉見町の宮崎雄一議長の選任同意)
- 議案第16号 財産の取得について
小川消防署嵐山分署に配備する災害対応特殊化学消防ポンプ車配備自動車Ⅱ型を購入。

○議案第17号 財産の取得について

東松山斎場の待合室および待合ホールの椅子、ソファ、テーブル等を購入。

いずれも原案のとおり可決、同意されました。



災害対応特殊化学消防ポンプ車

埼玉中部環境保全組合議会定例会

ごみ処理(可燃、粗大) ≫ 尾崎 豊 議員

日 時 令和元年5月28日(火)午前9時から
場 所 埼玉中部環境センター議場
出席議員 神田隆 岩崎勤 内野正美 尾崎豊

■平成30年度の運搬量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	34,820.50t (前年比284.48t増)	3,490.42t (前年比15.03t増)
粗大ごみ	1,306.30t (前年比89.67t増)	162.89t (前年比30.14t増)
合 計	36,126.80t (前年比374.15t増)	3,653.31t (前年比45.17t増)

付議された議案

- 議案第5号 埼玉中部環境保全組合監査委員の選任同意について
(鴻巣市の金澤孝太郎議員の選任同意)
原案のとおり可決、同意されました。

■報告

第2期大間最終処分場は、地元鴻巣市とともに今後の対応について、埼玉県および国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所と調整をしていますが、特に進展はないとのこと。

北本地区衛生組合議会臨時会

し尿処理

≫ 秋山 真美 議員

日 時 令和元年5月28日(火)午後2時から
場 所 北本地区衛生組合議場
出席議員 荻野勇 小林周三 秋山真美

地方統一選後の議会構成改選

新たに鴻巣市の加藤英樹議員が議長に、久喜市の平沢健一郎議員が副議長に就任されました。また、鴻巣市の坂本国広議員が議会運営委員長に、吉見町の小林周三議員が副委員長に選任されました。

付議された議案

- 議案第6号 監査委員の選任について
(北本市の大嶋達巳議員の選任同意)
原案のとおり可決、同意されました。



終了後、施設見学が実施されました

表紙の題字



フレサよしみサポーター
 委員会の活動写真



マナー研修



消火訓練



救命救急講習

横田 一郎さん 74歳 久保田在住

定年退職された平成17年にフレサよしみサポーター委員となり、平成29年4月、委員長に就任されました。

委員会のメンバーは、現在30名。フレサよしみの自主事業や管理運営のサポートのほか、多くの来館者へのおもてなしや安全安心のための研修を行っています。

表紙の写真によせて



5月25日(土)一ツ木地先で水防訓練が行われ、水防団員のキビキビとした一糸乱れぬ動作や各工法の素早さは、日ごろの訓練の積み重ねと志気の高さからくるものと感心しました。また、はじめての訓練のロープワークは、指導を真剣に聞き、取り組む体験者の姿が凛々しい。災害のないことを願いつつ訓練に参加。



議会だより編集特別委員会

(◎ 委員長 ○ 副委員長)



齊藤嘉宏 安孫子和子 土田健壽

◎秋山真美 ○荻野 勇



吉見町議会QRコード

編集後記

新しい元号が令和となり、国民の多くが今後に期待。吉見町議会も改選後の新しい体制が整い、町民の願いがかなうような活動が期待されています。

人口減少が止まり、近くの公園から子どもたちの声が響き、賑やかな町に、また、買い物が身近な場所で出来るようになったらと、夢は広がります。

編集委員も新しいメンバーとなりました。議会の動きが町民の皆様様に伝わるよう、分かりやすい紙面づくりを心がけてまいります。皆様のご意見ご感想をお待ちしています。(荻野)

この議会だよりは再生紙を使用しています。